

# もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にいこうよ!  
もりメイト倶楽部  
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com/

3  
弥生

NO 308 / 2023

安全を第一に、  
楽しく！  
できる時に  
できることを！



今年初の「恵下山」例会は地域の方々と共に大勢が参加。振り返りを終えてホッ。～P3 にて報告～

## contents

- ★ 3月例会案内  
「25周年記念例会：桜の植樹」  
3月19日(日)  
..... 2.
- ★ 例会報告  
恵下山公園整備：原田  
..... 3
- ★ クラフト部会報告：佐藤
- ★ 里山部会報告：岩田  
..... 4
- ★ もりメイトキッズお知らせ  
：佐々木
- ★ 森林よもやまコラム：山田  
..... 5
- 《 森づくり啓発シリーズ 》
- ★ 広島なぎさ中「仕事ウォッチング」  
：山本  
..... 6
- ★ 干潟 de とんど：山本
- ★ 今月のひと枝：イスノキ  
..... 7
- ★ 3月・各部の活動案内  
広島市民賞受賞のお知らせ  
..... 8

## 私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆ イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社東和テクノロジー ◆ こだまクリニック
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり

〈 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 〉

もりメイト倶楽部  
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）  
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。  
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。

案内



もりメイト倶楽部 Hiroshima 創立 25 周年記念

## 3 月例会

クマノザクラの記念植樹&鷹の条山景観整備

～鷹の条山をサクラの名所に！～

◆日時： 3月19日 (第3日曜) 9時～

※雨天順延時：予備日 3月26日

◆開催場所：広島市森林公園

※ 広島市東区福田町 10173

◆駐車場所：職員専用臨時駐車場

※ 入口ゲート手前にあります。係りが誘導します。  
その後乗り合わせて第二駐車場へ向かいます。

◆持参物： 山の道具・弁当・水筒《名札も忘れずに》

◆申込み： 3月11日(土)までに各班長へ連絡。

※申し込みの日を準備の都合上早めています。ご協力ください。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は 事務局へ

電話かメールでご連絡下さい。

090-6419-7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

「クマノザクラ」は、サクラ属で 1915 年にオオシマザクラの種名が発表されて以来、  
およそ 100 年ぶりに発見された野生種(昔から日本に自生していて  
その誕生に人の手が関わっていない桜)です。

悠久の時を超えて発見されたとても珍しい「クマノザクラ」を、  
創立記念樹として広島市森林公園にみんなで植え、未来につなげましょう！  
植樹の後は、鷹の条山周辺の景観整備を行います。





# 新春1月例会 「恵下山公園整備」 1月22日(日)

## ～子ども達が楽しく安全に遊べる公園に～

参加者 48名(会員 34名 地域 14名) 報告: 3班 原田 澄

恵下山支援 15年目。支障木(ナラ枯れ)や雑木等を伐採。空が広がり、ますます森が明るくなりました。



一日の始まりは朝のミーティングから。山本理事長あいさつ。

■今年初の例会は、たくさんの方々の参加があり、盛会のうちに終わりました。2004年から「ふるさと恵下山見守り隊」を支援して早15年。うっそうと暗かった森が回を重ねる毎に明るく見晴らしも改善され、地域の幼稚園や小学校の子ども達が散歩や遠足に集い楽しむ姿は、とてもかけがえのないものとなっています。

今回の主な整備の目的は、ナラ枯れ等による支障木や低木の伐採を行うことです。事前に担当班の土谷さん、助っ人班の秋武さんが地元と打ち合わせを行い伐倒予定木にテープで印を付け当日を迎えました。

■例会を開催する前には、まず、先方と打ち合わせを行って整備の内容を検討し、必要な機材の準備に当たります。例会の運営は、各班が持ち回りで担当しますが、何よりも班のメンバーの協力が必要です。例会を担う時は、班全員が主役と思って臨みたいものです。

■当日は、各グループに分かれ作業を行いました。

A～D班は各エリア内の枯損木や雑木の処理、E班は昼食のための料理を担当。地域の方もそれぞれの班に加わり活動に参加しました。テープを巻かれた伐倒木の多くは高さ15～20m、直径30～50cm程のどれも強者揃いで、足場も悪く倒す前のロープ掛けに悪戦苦闘が続きましたが、皆の一致協力の下、怪我無く目的を達成することができました。一部、伐倒して未処理状態の樹木がありましたが、後日、理事長他数名で処理活動を行いました。残りは今年度中に有志を募って片付けを終える予定です。

■反省会では、作業開始前に「チェーンオイルタンクとガソリンタンクを双方に間違えてガソリンとオイルを注入」「作業中にチェーンソーから白煙が上がるトラブル発生」との報告がありました。いずれも単純なミスであるが故に、今一度防止対策を周知徹底する必要があります。

■私たちは、プロではなくボランティア活動の一環としてチェーンソーを使用します。もちろん講習を受け資格を取った上での作業となりますが、使用の頻度はとても低いものです。本を読んだり動画を見たり普段から興味と関心を持って学ぶ事は大切です。ピンチはチャンス！機会を活かしていきましょう。

最後になりましたが「ふるさと恵下山見守り隊」の皆さん、倶楽部の皆さんお疲れさまでした。新年の良いスタートが切れました。今年も、元気を出していきましょう。



雑木整理で見晴らしを取り戻しました。



いつも安全を喚起して下さる鎌田さん。



班ごとに準備された機材



皆でたき火を囲んでの昼食。熱々の豚汁が美味しい！



ロープかけに悪戦苦闘&無事に倒したコナラ(右上)



★2月部会は鹿ヶ谷作業小屋近くに植えている梅の花が咲きだし、ほのかに香り漂うフィールドで1月に続き砂防堰堤工事エリア内の植樹の移植準備とプレハブ倉庫、バイオトイレの移動を行いました。特に倉庫は重量200kg相当あり、約2m人力により行い無事移動完了しました。また以前より活用しているバイオトイレを約20m移動。これも人力。皆様ご高齢にも関わらず怪我無く行えましたが、翌日は筋肉痛の部員も。残すは植樹している「くり、きいちご、琵琶、銀杏」など10本を3月初旬には完了させる予定です。

鹿ヶ谷にクラフト部会が基地を構えて約6年、ともに成長してきた木々の移植先を探し今後のクラフト部会の活動と共に成長できることを期待し、3月末までの今年度に区切りを着け新たな活動を目指します。



倉庫の移動



クリの木の移植準備



バイオトイレの移動完了



立春を迎え暖かくなると思いきや、そうもならず、気合を入れ老体に鞭打って家を出発。途中、雲海の中を進み(今日は暖かくなるぞと期待)フィールドに到着しました。

今回の里山部会は、小川フィールドと妙國寺裏山のスクウスクウの森とに別れそれぞれ作業を行い、合わせて18名の参加がありました。

小川フィールドでは、50本の<sup>ほだぎ</sup>榎木に椎茸を植菌し仮伏せまで行いました。また、昨年末TV取材の折に、アンガールズの山根さんから製材したヒノキにサインをいただいたのを明

野さんが部会の看板に仕立て上げ、取付けを行いました。終了後、明野さんから、ネギのお土産をいただき14時に解散。

一方、スクウスクウの森での作業は、3年前に建てた<sup>あずまや</sup>四阿の横に立っている直径50cmのアベマキがナラ枯れ病にかかり、いつ倒れてもおかしくない状態でしたので安全確保のため伐倒を行いました。アベマキを倒すにあたり、支障木(20~30cm)3本を佐藤さんの指導の下、高橋さんが担当し伐倒。続いて、メインのアベマキを富田さんが担当。メインの

チルホールと裂け上がり防止用のチルホール2台を使い目標の場所に無事倒すことができました。

伐倒後は、昼食、昼休憩もほどほどに作業を再開。玉切りと枝葉の棚積みを行い、若干の玉切りが残ってしまいましたが、15時に作業を終了。反省会を行い、見勢井さんにコーヒーを入れていただき解散しました。

次回の里山部会は、3月12日スクウスクウの森で、ナラ枯れ病にかかっている木を伐倒する予定です。



シイタケを植菌



立派な看板ができました!



ナラ枯れにかかったあずまや横のアベマキ



# 【2023年度もりメイトキッズ開催のお知らせ】

～今年で17年目になる「もりメイトキッズ」、今年も下記のとおり開催する予定です～

◆キャッチフレーズ (もり) いきもののハーモニー

- ◆ 開催日: 4月16日(日) シイタケの菌打ちと森林整備
- 7月30日(日) 虫の観察会、木エクラフト
- 11月5日(日) 鳥の巣箱設置と料理、巣箱周辺の整備と鳥が好む木の植樹



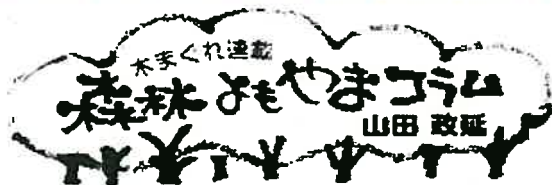
《いずれも 9:50 開始、15:00 終了予定》

「森に住む動植物と人が共存するために大切なこと」を、体験活動を通してみんなで学び考えるプログラムを準備しています。また、今年度は子供たちに、森で料理を作る楽しさ、食育の大切さも改めて伝えていきたいと思っています。さらに未就学児を対象としたプログラムも予定しております。お知り合いにお声掛けください。ご家族揃ってご参加を！



※もりメイトキッズ開催に伴うスタッフを募集しています。

薪やロケットストーブを使って料理を作りたい方、森林の動植物に興味があり勉強したい方、子供たちへの森林整備指導等、興味のある方は佐々木まで連絡ください。[mamakin0404@yahoo.co.jp](mailto:mamakin0404@yahoo.co.jp)



以前、もりの手紙で投稿されていた山田政延(1班:理事)さんの「木まぐれ連載・森林よもやまコラム」を再開します。退職後は3頭の愛犬と共にご実家の新見と市内の我が家を行ったり来たりしながら、プロ並みの山仕事をされています。里山での楽しい、珍しい話題や仕事の話などが気まぐれに聞けそうです。お楽しみに。なお、タイトルのイラストは当時編集を担当されていたデザイナー藤原京華(旧姓:東田)さんの作です。

## 奇妙な木

まるで溶接したような三角形の枠  
同じ木の枝どうしが接触し、互いがどかない状態になった時、組織が癒合し三角形や四角形の枠がつくられる。枝では非常にまれに見ることができるが、根の部分ではごく普通にあるらしい。

(地下なので見ることはないが)





モリメイト倶楽部 Hiroshima 発【森づくり啓発シリーズ】  
～こんな事にも関わっています～



高学力で有名な『広島なぎさ中学校』は人間力の育成を教育目標の一つとして「自ら学ぶ」「自ら創る」姿勢を大切に、3年生には「社会人に出会い、働き方を知ること、仕事の魅力を発見し、自分の仕事や進路についての考えを深める」ことを目的として、毎年「仕事ウォッチング」を実施されています。

鶴学園とのご縁は20年以上前から。高等学校において当時の私の仕事、社長秘書について講演をしたことが始まり。その後、中学生の「林業体験」のご依頼を受け、今に至ります。

～スクスクの森にて森づくりを体験～  
広島なぎさ中学校「仕事ウォッチング」 理事長 山本 恵由美



竹林整備。雪まじりの寒い日でした。  
山本理事長から整備の大切さを聞く。



シイタケの菌打ちを行う。均等に場所を決めて丁寧に打ち込んでいく。



火起こしからスタート。薪でご飯を炊く。  
昼のメニューは、カレーライス。(美味しかった)

実施日 1月24日(火)はそれぞれの職業、職場体験先35社に振り分けられたうち21名がJRで9時過ぎに白木町スクスクの森に集合。

当日は、主に3つのプログラムを提供。夕方16時までの長時間、

- ① 繁茂した竹林の整備。
- ② 椎茸の菌打ち仕事。
- ③ 火を起こし薪で食事を作る。

など、森の有用性と重労働を体感してもらいました。

「チーム力と何か、仕事を遂行するためには自らを生かす思考力が重要。それで足りているのか、ポケっとせずにとどまらばいいのか思考を止めない！」と、際限なく自問し続けるよう所々で喝を入れながら。

その甲斐あって(?)か、2月13日の報告会では森の恩恵や里山保全是もとより、丁寧さと先を見据えて行動し、効率よく仕事をするのが重要だという発表がありました。

スマホなど指一本で何でも目の前で情報が取れる若者には、実体験はなにより重要なこと。この体験を通して自然への敬意や社会人の生き方や仕事に対する「おもい」などを学び、いつか社会に貢献する活動を起こせる市民へと、回路が繋がることを心から願っています。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

《指導員：山本、見勢井、本廣  
北田(夫妻)、秋武、吉村》



午後からは、間伐材を利用した干支のウサギを製作。それぞれ記念の作品ができました。



2月13日に報告会がありました。パネルを用いたり、寸劇を入れたり色々趣向を凝らし素晴らしい発表でした。「感慨深かった～」と、山本理事長。



## ひとつに繋がる山と川 奇跡の地域づくり「干潟 de とんど」

理事長 山本恵由美 (京橋川かいわいあしがるクラブ会長)

2005年から「広島のアアシス」を守る活動を続けています。居住地とかけ離れた森林整備活動の理解を深めるためには、身近な環境教育も必要だと考えたからです。

京橋川沿いの白島九軒町には、広島市内で唯一、自然のままの河岸(土手)が残り、水質を浄化する貴重なアシ原と干潟が広がっています。汽水域であるその場所は絶滅が危惧される種を含め、多様な生物が息づく奇跡の場所。

特筆すべきことは市民活動とは「地域づくり」という信念です。決して仲間だけの狭義な活動に留まることなく、一番に「地域とともに」



を念頭にその視点を大事にしてきました。

公民館や町内会、社協も巻き込んで地域資源の保全・地域の活性化・まちづくり・人づくりに活かす活動に取り組み、2016年度には国土交通大臣賞「手づくり郷土(ふるさと)賞」も受賞し、各種イベントを楽しく開催しています。毎年恒例の「とんど」には、今年も倶楽部のメンバーなど多くの笑顔が集まりました!

「とんど」は今年の1月28日に開催されました。当日は100人もの参加があったそうです。

〈ハートのポーズでニコリの撮影・制作は、中川圭子さん〉

## 今ある枝

原田 澄

### イスノキ (柞) 別名ヒヨノキ 〈マンサク科 イスノキ属〉



常緑高木。長さ5~9 ㍉幅1.5~3 ㍉の長楕円形で革質、全縁。東海~沖縄の暖温帯に自生する。花は4~5月。花弁はなく葯が紅色に色づく。実は秋。1 ㍉ほどの先端の尖ったタマゴ型で褐色の毛が密生する。葉や枝には多数のアブラムシが寄生し、さまざまな虫こぶ(虫癭)ができる。虫が飛び出して空になった虫こぶは木化して、吹くとヒョウと音がするのでヒヨノキとも呼ばれる。虫こぶにはタンニンが含まれ染料に。また材は非常に重く堅く緻密なので建築材や楽器材に。和名の由来は、木材の質が硬く、櫛などに加工されるので、「くしのき」が変化したなど諸説ある。・・・▼観察会で出合ったイスノキ。葉だけでは特徴に乏しく名前を知るには難易度が高い。が、ヒヨノキの名が親しみを増す。▼三寒四温の季節に入った。芽吹き(はたかき)の予感を感じさせるかのように、裸木の枝先は薄っすら赤みを帯び生気が漲る。今、地球上の各地が瀕する。暖かな春よ 早く巡って来い! ~佐伯区倉重 2023・2~



## —3月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

もりメイト倶楽部 Hiroshima

令和4年度「広島市民市長賞」を受賞

広島市では、2002年から、市民に夢と希望と安らぎを与え、元気な広島、住みよい広島をつくるために寄与された人に対し「広島市民賞」を授与しています。この度、当会が受賞。次号にて詳細をお知らせします。

Bフィールドで使用しているテントの支柱設置作業を行います。また4月に行う「もりメイトキッズ」の下見とフィールドの見学も合わせて行います。

日時 3月21日(祝・火曜)

9:00~12:00

場所 大竹市松が原キッズフィールド

■連絡先: 佐々木

mamakin0404@yahoo.co.jp

環研  
部会

~自家木工・クラフト挑戦希望の方自由に参加お待ちしております~

■3月は4日・11日・25日の土曜日

山本町鹿ヶ谷基地で活動します。

18日(土)は例会前日の為休会としました。例会活動に励みましょう。

■連絡先: 佐藤 090-1682-6305

Satoken069@yahoo.co.jp

クラフト  
部会

■日時: 3月12日(日)9:00~15:00

■場所: スクウスクウの森(妙國寺裏山)

~安佐北区白木町秋山 1479 ~

■作業: 環境整備(ナラ枯れの伐採を行います)。

■持参品: 水筒・弁当

・山の道具

■連絡先: 岩田 080-5751-3798

里山部会

【4月号】の会報発送作業は下記の通り実施します。どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

■日時: 3月29日(水) 18:00~

■場所: 広島市まちづくり市民交流プラザ3F



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。

私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

【正会員】: 倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。

【賛助会員】: 倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

【個人会費】: 3,000円

【企業会費】: 50,000円

### 会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3283383

【ゆうちょ銀行】15170-18029291

《口座名: 特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》

### お申込み方法

下記まで電話、又はメールで

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com